

13年度第1回研究会開催のご案内

1 テーマ

「老朽住宅密集地の再整備は必要か 安全・環境・住宅供給のために誰が何をすべきか」

2 講演概要

老朽住宅密集市街地の再整備が必要と言われ、自治体や国の取組みが始まってから既に数十年が経過しているが、多くの地域では、再整備や環境改善は進まず、むしろ個別建替えによる従前市街地の再生産が繰り返されてきている。

公的機関が密集地の再整備に介入する根拠は何か。果たしてこれまでの対策はその根拠に対応した適切なものだっただろうか。

投入した公的人員や税収に見合った効果が発生してきただろうか。本報告では、密集地再整備の根拠を探り、対策の中止も含めた新たな対応の方向を探る。

3 講師

福井秀夫 政策研究大学院大学教授

(裏面に略歴)

4 開催日時

2013年7月2日(火)

18:30(開場18:00)~20:30

5 会場

旭化成ファミリーホール

西新宿1-24-1 エステック情報ビル9F

6 資料代

一般：1000円 会員・学生：500円 賛助会員：無料

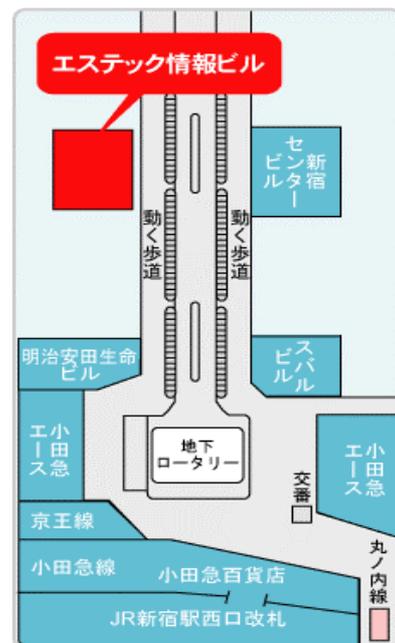
7 参加申込み

参加を希望される方は、6月30日(日)までに、「り・らいふ研究会事務局」までにメールにてお申込みください。お申込みにあたっては、氏名 所属 電話番号をご明記(様式自由)ください。

お問い合わせ、お申込みは、E-mail relife@relife.or.jp まで

特定非営利活動法人り・らいふ研究会

東京都小金井市本町11-4-16-103 武蔵小金井ヒルズ



福井秀夫（ふくいひでお）氏 略歴

政策研究大学院大学教授、まちづくりプログラム・知財プログラムディレクター

1981年東京大学法学部卒業。京都大学博士（工学）。建設省を経て1996年より法政大学社会学部教授。2000～2001年ミネソタ大学政治学科客員研究員。2001年より政策研究大学院大学教授。専門は行政法、法と経済学。著書に、「都市再生の法と経済学」（信山社、2001年）、「司法政策の法と経済学」（日本評論社、2006年）、「ケースからはじめよう法と経済学 - 法の隠れた機能を知る」（日本評論社、2007年）ほか。